

遠  
2378  
171

# 三國太郎再來傳

作者 十遍舎一九著

○梵国の括説壇毘利長者波留寧女が目馴ぬ  
寫像も當風ニ獲讚嘆画工が筆勢

天保第四癸巳亥五月稿成全六乙未孟春新發 大吉利市

○唐山の括説 江西信州 竜虎山ニ洞玄國師が  
百八の魔軍と鎖鎖なる水許傳の發端

前輯六冊卷上板元保永堂竹内屋孫八上梓 筆硯万遍

○皇朝の括説かの妖術を傳へる三國太郎が  
山寨ニ豪傑と聚ふる赤城の嶽ハ赤本の新版

畫工 三畫工寄合描

三画

壹

石上ゆゆの中 談と當世やかて流行小痛心通俗談三藏法師が翻譯と  
雜劇の脚色の寫大意とて大序へらる切張の明障子の影を捕へ  
爰ゆゆひくや春霞幕の裡ら三階も唯一心戲作三昧山門五三の  
刀狂言まをかの強盜の過本未來造り罪障の消ゆる富貴見孤藏ハ  
丹角行者持れハ二段目世話場の大槩是ハ三國上生と稟し由縁と其  
ま三國太郎逆接て見ふふのたらしと自ら恐る小説者の腰突  
老冒婆が妙薬も何毛ん夢まをぬ天生と中華の括説の龍虎山ニ魔  
王を鎖鎖して伏魔の殿と号するまを金聖敷の批評記を俟んぬ  
るど做風俗で愚愚的ども原來婦幻の眼ニ媚る神史无根の赤表紙  
とんく拍子の緒言も狂言綺語といをましく而已

天保乙未春正月發兌

十返舎一九識

三画

三國太郎



不仕七

○天竺  
波羅奈  
国に邪魔の  
行法をるる  
衆をまゝとせ  
丹角行者

琵琶長者の子  
角太郎后赤木

嶽の山寨まゝ  
強盗の魁首

三箇太郎

周  
画

降  
怪

丹角と風  
朱角  
赤城  
山  
等  
名  
自  
樹  
因  
の  
妖  
雨  
と



國芳画

○日城鎌倉由井が濱の

○唐山河南  
羅洞縣小産て江西信州竜虎山の  
賊徒の張本とるる三毒大魔  
朱角王

三身原  
一魂三箇  
三世の  
悪業  
造る勇猛  
怪力  
万夫も  
敵を  
首の魔  
軍を従へ  
妖雨と



波留  
寧の  
女

五  
五

赤木嶽の本朝  
黒川邑の茶  
保長井秋原  
姓の女初音  
後化粧の遊君  
春町

三國大良

三



唐山河南の  
宥川  
九官が  
波女  
桂

因方画

天竺の  
波羅奈國  
壇毘利  
長者の妾

容色美麗姿貌  
嬋娥として舞鶴の如く  
眉ハ末夾の楊柳を如く  
肌ハ月下の六花を媚ぶ  
正よこれ絶世の美婦人  
三國小生をかえて朱唇  
よ人を  
煩悩の  
火を  
増す  
む

三國大良

道徳廣大慈悲を  
 化度直指人心の妙道  
 意味深長多と誇り  
 廓然无聖の高論と  
 年説し生平は胃裡の  
 月の鏡に能く映生の中と  
 照を唐の昭宗大順二年辛未  
 竜虎山の登り  
 三十六員の  
 天罡星  
 七十二座の  
 地獄星  
 都て二百有  
 八首の魔君を  
 亡して伏魔の  
 殿に鎮鎮る活潑の禪師なり



国芝画

龍虎山大道場の祖老天師  
 洞玄真人都て水滸傳あり  
 前の話るれば彼傳記の  
 發端る物語と見ゆべし



二篇出

國芝画

歌妓 菊二



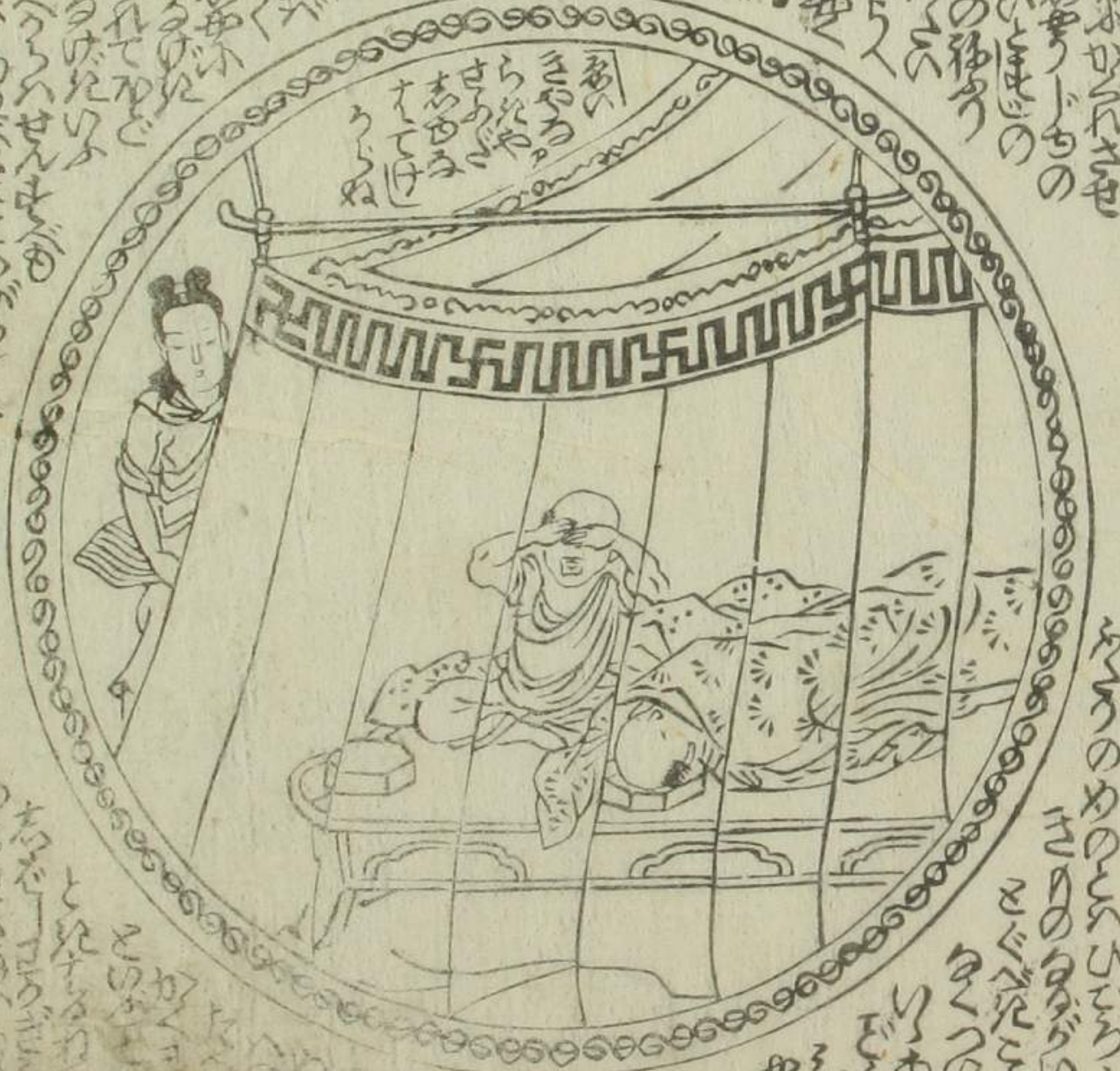
Handwritten text in the upper right section of the page, likely a translation or commentary on the scene depicted in the illustration.



Handwritten text in the upper left section of the page, continuing the narrative or providing additional context for the illustration.

Handwritten text in the lower right section of the page, possibly a concluding note or further commentary.

Handwritten text in the upper left section of the page, providing a detailed account of the events or characters.



Handwritten text in the lower left section of the page, likely a translation or commentary on the scene depicted in the illustration.





つげちちおきやう...  
そのひびき...  
あはれおきやう...  
あはれおきやう...  
あはれおきやう...  
あはれおきやう...  
あはれおきやう...  
あはれおきやう...  
あはれおきやう...  
あはれおきやう...

あはれおきやう...  
あはれおきやう...  
あはれおきやう...  
あはれおきやう...  
あはれおきやう...  
あはれおきやう...



そのひびき...  
あはれおきやう...

あはれおきやう...  
あはれおきやう...  
あはれおきやう...  
あはれおきやう...  
あはれおきやう...  
あはれおきやう...



あはれおきやう...  
あはれおきやう...  
あはれおきやう...  
あはれおきやう...  
あはれおきやう...  
あはれおきやう...

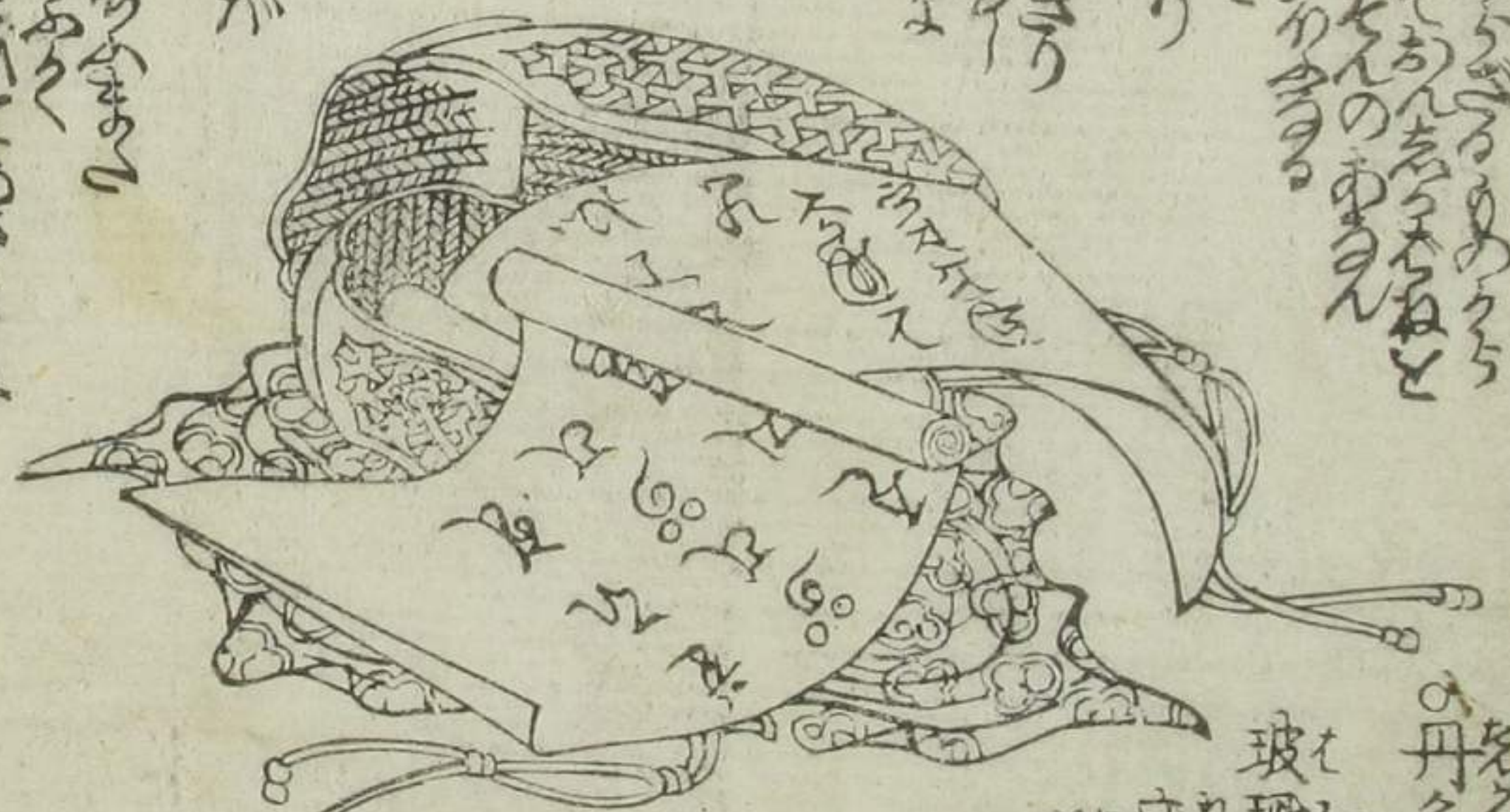
あはれおきやう...  
あはれおきやう...  
あはれおきやう...  
あはれおきやう...  
あはれおきやう...  
あはれおきやう...

九巻の物語





ついでに... 丹角道人... 琥珀寧女... 送りの方... 艶書... の圖... 報章... 密女... 琥珀... の



丹角道人の... 琥珀寧女の... 送りの方の... 艶書の... の圖... 報章の... 密女の... 琥珀の...

保永堂藏版錦繪日本目錄

東海道五十五次横画續廣重画	同驛大山道中横續繪同画
同驛江嶋鎌倉金澤續画同画	同秋葉山鳳來寺道續画同画
同勢道中太和路續繪同画	大坂各所播磨路各所續画同画
近江八景横繪同画	木曾道中風景續繪同画
下総成田道中續横画同画	鹿嶋三社銚子各所續画同画
ふりけ百人一首 中本壹冊	東海道五十五次双六畧画
さきさん下双六二巻入廣重画	東海道五十五次真景及六廣重画
江戸諸名画家寄合畫頁及首冊	築問屋 天岸山塩町 竹内孫八板

三玉  
さい

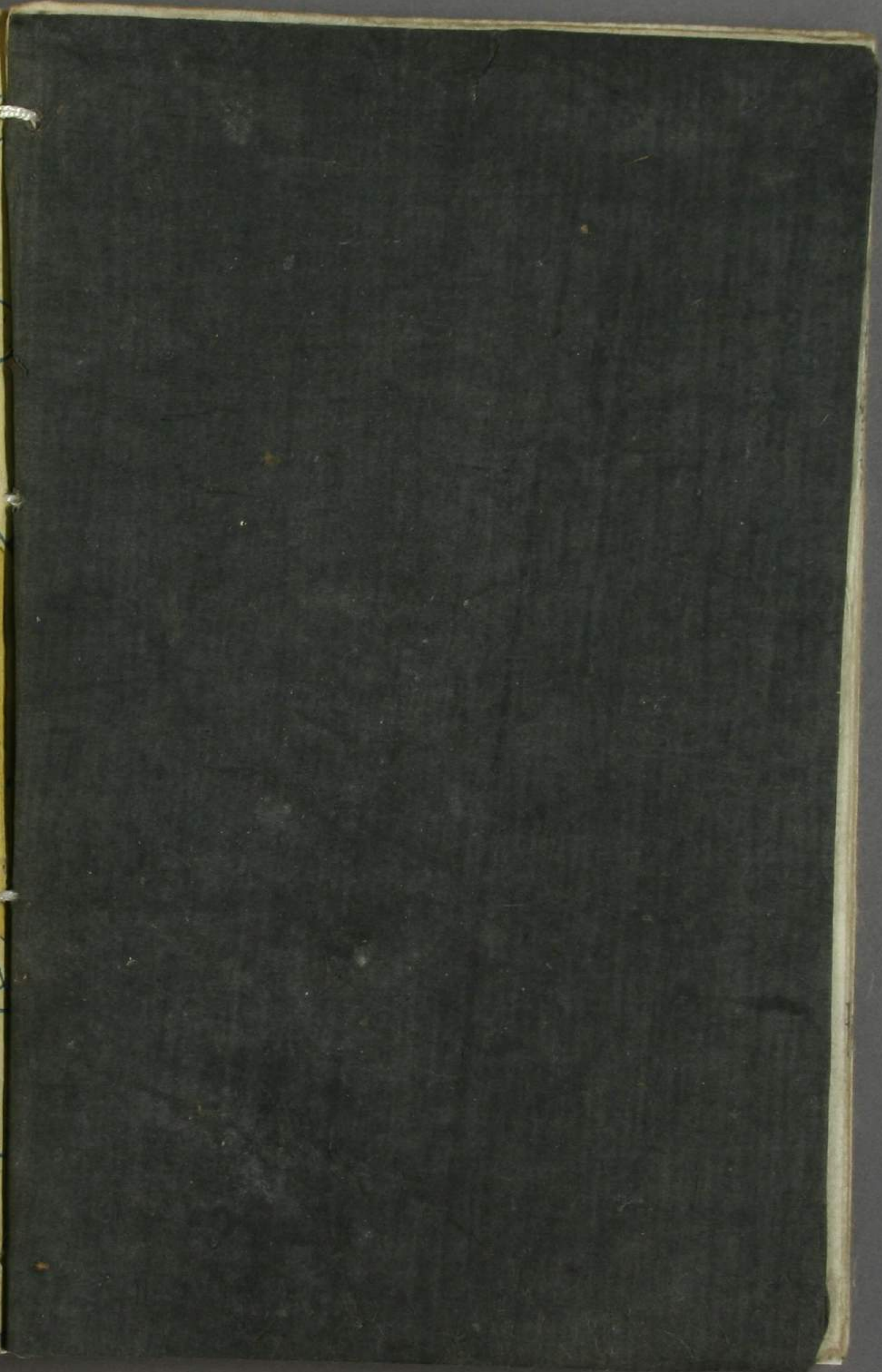


應需  
外題香蝶  
因貞画



林  
子  
板

中



三國志易再來  
付中之卷天保六  
未孟春新板一九  
作

保永堂梓



Handwritten text in a cursive script, likely a transcription of the Chinese text on the opposite page. The text is arranged in several columns, with some lines starting with a diamond-shaped symbol (◀). The script is dense and fills most of the page area.

Handwritten marginal notes on the left side of the page.

Handwritten marginal notes at the bottom of the page.



17410  
 17411  
 17412  
 17413  
 17414  
 17415  
 17416  
 17417  
 17418  
 17419  
 17420  
 17421  
 17422  
 17423  
 17424  
 17425  
 17426  
 17427  
 17428  
 17429  
 17430  
 17431  
 17432  
 17433  
 17434  
 17435  
 17436  
 17437  
 17438  
 17439  
 17440  
 17441  
 17442  
 17443  
 17444  
 17445  
 17446  
 17447  
 17448  
 17449  
 17450  
 17451  
 17452  
 17453  
 17454  
 17455  
 17456  
 17457  
 17458  
 17459  
 17460  
 17461  
 17462  
 17463  
 17464  
 17465  
 17466  
 17467  
 17468  
 17469  
 17470  
 17471  
 17472  
 17473  
 17474  
 17475  
 17476  
 17477  
 17478  
 17479  
 17480  
 17481  
 17482  
 17483  
 17484  
 17485  
 17486  
 17487  
 17488  
 17489  
 17490  
 17491  
 17492  
 17493  
 17494  
 17495  
 17496  
 17497  
 17498  
 17499  
 17500

17501  
 17502  
 17503  
 17504  
 17505  
 17506  
 17507  
 17508  
 17509  
 17510  
 17511  
 17512  
 17513  
 17514  
 17515  
 17516  
 17517  
 17518  
 17519  
 17520  
 17521  
 17522  
 17523  
 17524  
 17525  
 17526  
 17527  
 17528  
 17529  
 17530  
 17531  
 17532  
 17533  
 17534  
 17535  
 17536  
 17537  
 17538  
 17539  
 17540  
 17541  
 17542  
 17543  
 17544  
 17545  
 17546  
 17547  
 17548  
 17549  
 17550  
 17551  
 17552  
 17553  
 17554  
 17555  
 17556  
 17557  
 17558  
 17559  
 17560  
 17561  
 17562  
 17563  
 17564  
 17565  
 17566  
 17567  
 17568  
 17569  
 17570  
 17571  
 17572  
 17573  
 17574  
 17575  
 17576  
 17577  
 17578  
 17579  
 17580  
 17581  
 17582  
 17583  
 17584  
 17585  
 17586  
 17587  
 17588  
 17589  
 17590  
 17591  
 17592  
 17593  
 17594  
 17595  
 17596  
 17597  
 17598  
 17599  
 17600

17601  
 17602  
 17603  
 17604  
 17605  
 17606  
 17607  
 17608  
 17609  
 17610  
 17611  
 17612  
 17613  
 17614  
 17615  
 17616  
 17617  
 17618  
 17619  
 17620  
 17621  
 17622  
 17623  
 17624  
 17625  
 17626  
 17627  
 17628  
 17629  
 17630  
 17631  
 17632  
 17633  
 17634  
 17635  
 17636  
 17637  
 17638  
 17639  
 17640  
 17641  
 17642  
 17643  
 17644  
 17645  
 17646  
 17647  
 17648  
 17649  
 17650  
 17651  
 17652  
 17653  
 17654  
 17655  
 17656  
 17657  
 17658  
 17659  
 17660  
 17661  
 17662  
 17663  
 17664  
 17665  
 17666  
 17667  
 17668  
 17669  
 17670  
 17671  
 17672  
 17673  
 17674  
 17675  
 17676  
 17677  
 17678  
 17679  
 17680  
 17681  
 17682  
 17683  
 17684  
 17685  
 17686  
 17687  
 17688  
 17689  
 17690  
 17691  
 17692  
 17693  
 17694  
 17695  
 17696  
 17697  
 17698  
 17699  
 17700

17701  
 17702  
 17703  
 17704  
 17705  
 17706  
 17707  
 17708  
 17709  
 17710  
 17711  
 17712  
 17713  
 17714  
 17715  
 17716  
 17717  
 17718  
 17719  
 17720  
 17721  
 17722  
 17723  
 17724  
 17725  
 17726  
 17727  
 17728  
 17729  
 17730  
 17731  
 17732  
 17733  
 17734  
 17735  
 17736  
 17737  
 17738  
 17739  
 17740  
 17741  
 17742  
 17743  
 17744  
 17745  
 17746  
 17747  
 17748  
 17749  
 17750  
 17751  
 17752  
 17753  
 17754  
 17755  
 17756  
 17757  
 17758  
 17759  
 17760  
 17761  
 17762  
 17763  
 17764  
 17765  
 17766  
 17767  
 17768  
 17769  
 17770  
 17771  
 17772  
 17773  
 17774  
 17775  
 17776  
 17777  
 17778  
 17779  
 17780  
 17781  
 17782  
 17783  
 17784  
 17785  
 17786  
 17787  
 17788  
 17789  
 17790  
 17791  
 17792  
 17793  
 17794  
 17795  
 17796  
 17797  
 17798  
 17799  
 17800



17801  
 17802  
 17803  
 17804  
 17805  
 17806  
 17807  
 17808  
 17809  
 17810  
 17811  
 17812  
 17813  
 17814  
 17815  
 17816  
 17817  
 17818  
 17819  
 17820  
 17821  
 17822  
 17823  
 17824  
 17825  
 17826  
 17827  
 17828  
 17829  
 17830  
 17831  
 17832  
 17833  
 17834  
 17835  
 17836  
 17837  
 17838  
 17839  
 17840  
 17841  
 17842  
 17843  
 17844  
 17845  
 17846  
 17847  
 17848  
 17849  
 17850  
 17851  
 17852  
 17853  
 17854  
 17855  
 17856  
 17857  
 17858  
 17859  
 17860  
 17861  
 17862  
 17863  
 17864  
 17865  
 17866  
 17867  
 17868  
 17869  
 17870  
 17871  
 17872  
 17873  
 17874  
 17875  
 17876  
 17877  
 17878  
 17879  
 17880  
 17881  
 17882  
 17883  
 17884  
 17885  
 17886  
 17887  
 17888  
 17889  
 17890  
 17891  
 17892  
 17893  
 17894  
 17895  
 17896  
 17897  
 17898  
 17899  
 17900



天竺の物語の序文...  
天竺の物語の序文...  
天竺の物語の序文...



天竺の物語の序文...  
天竺の物語の序文...  
天竺の物語の序文...

美貳

漢土の物語



漢土の物語の序文...  
漢土の物語の序文...  
漢土の物語の序文...

以下一男...  
以下一男...  
以下一男...



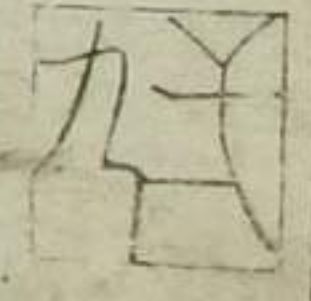
四

〇またまれば  
 ぢやれいあひ  
 くらぬききん  
 をえうて  
 うかれめと  
 りうらふと  
 かにいなる  
 そらちてま  
 くらうき  
 か海かち  
 るるをいの  
 まことま  
 あけとうえ  
 ゑとてを  
 のひれなる  
 こことま  
 ばすせん  
 ゑをひる  
 ゑひさく  
 このの  
 ゑか  
 ゑか  
 よにめ  
 ゑの  
 ゑな  
 ゑな  
 ゑな  
 ゑな  
 けけの  
 ひと

三國太郎

かくか  
 りをち  
 をし  
 さつ  
 せと  
 こら  
 しら  
 けん  
 かの  
 てよ  
 とせ  
 ちれ  
 いり  
 りて  
 ひと  
 ちや  
 こけ  
 ぬき  
 たり

十遍舎九作



天竺  
唐土  
日本

三人揮筆

三人  
舎九



六

〇 波柱羅同縣の  
 張出され  
 たる  
 〇 波柱羅同縣の  
 張出され  
 たる



〇 波柱羅同縣の  
 張出され  
 たる

〇 波柱羅同縣の  
 張出され  
 たる



〇 波柱羅同縣の  
 張出され  
 たる



あつてたの... まんとすうよ  
 この女... けくかぬて  
 キコた... せをまな  
 マ... せをまな  
 やまの... せをまな  
 れんと... のせをまな  
 う... せをまな  
 のち... せをまな  
 む... のせをまな  
 き... のせをまな  
 む... のせをまな

あつてたの... まんとすうよ  
 この女... けくかぬて  
 キコた... せをまな  
 マ... せをまな  
 やまの... せをまな  
 れんと... のせをまな  
 う... せをまな  
 のち... せをまな  
 む... のせをまな  
 き... のせをまな  
 む... のせをまな

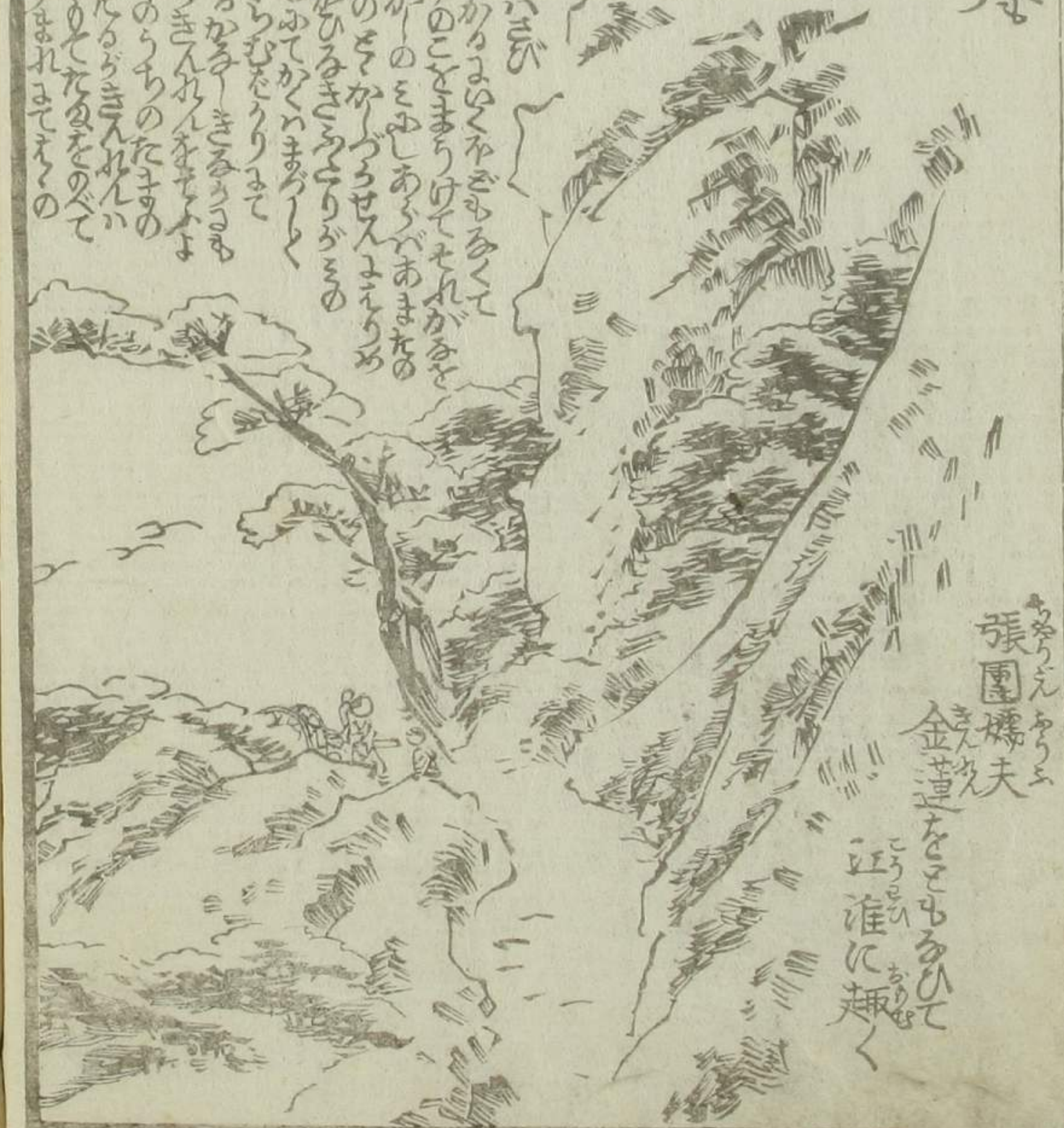


あつてたの... まんとすうよ  
 この女... けくかぬて  
 キコた... せをまな  
 マ... せをまな  
 やまの... せをまな  
 れんと... のせをまな  
 う... せをまな  
 のち... せをまな  
 む... のせをまな  
 き... のせをまな  
 む... のせをまな

あつてたの... まんとすうよ  
 この女... けくかぬて  
 キコた... せをまな  
 マ... せをまな  
 やまの... せをまな  
 れんと... のせをまな  
 う... せをまな  
 のち... せをまな  
 む... のせをまな  
 き... のせをまな  
 む... のせをまな

ついでにまらあさひのひだまを  
とがしきねをきけりやをきく  
くあけそしをこあひよ  
あかひていよくまらあさひ  
あつらふとつらきね  
ひんこのひだまをきく  
てふあつらふとつらきね  
らつらひんをきく  
あるあつらふとつらきね  
あつらひんをきく  
あつらひんをきく  
あつらひんをきく  
あつらひんをきく

あつらひんをきく  
あつらひんをきく  
あつらひんをきく  
あつらひんをきく  
あつらひんをきく  
あつらひんをきく  
あつらひんをきく  
あつらひんをきく  
あつらひんをきく  
あつらひんをきく  
あつらひんをきく  
あつらひんをきく  
あつらひんをきく  
あつらひんをきく  
あつらひんをきく  
あつらひんをきく



張園橋夫  
金道をともひて  
江淮に輝く

あつらひんをきく  
あつらひんをきく  
あつらひんをきく  
あつらひんをきく  
あつらひんをきく  
あつらひんをきく  
あつらひんをきく  
あつらひんをきく  
あつらひんをきく  
あつらひんをきく  
あつらひんをきく  
あつらひんをきく  
あつらひんをきく  
あつらひんをきく  
あつらひんをきく  
あつらひんをきく





三國太郎  
再來傳

十返舎一九作  
天保六未彩板  
何永堂竹孫梓



下



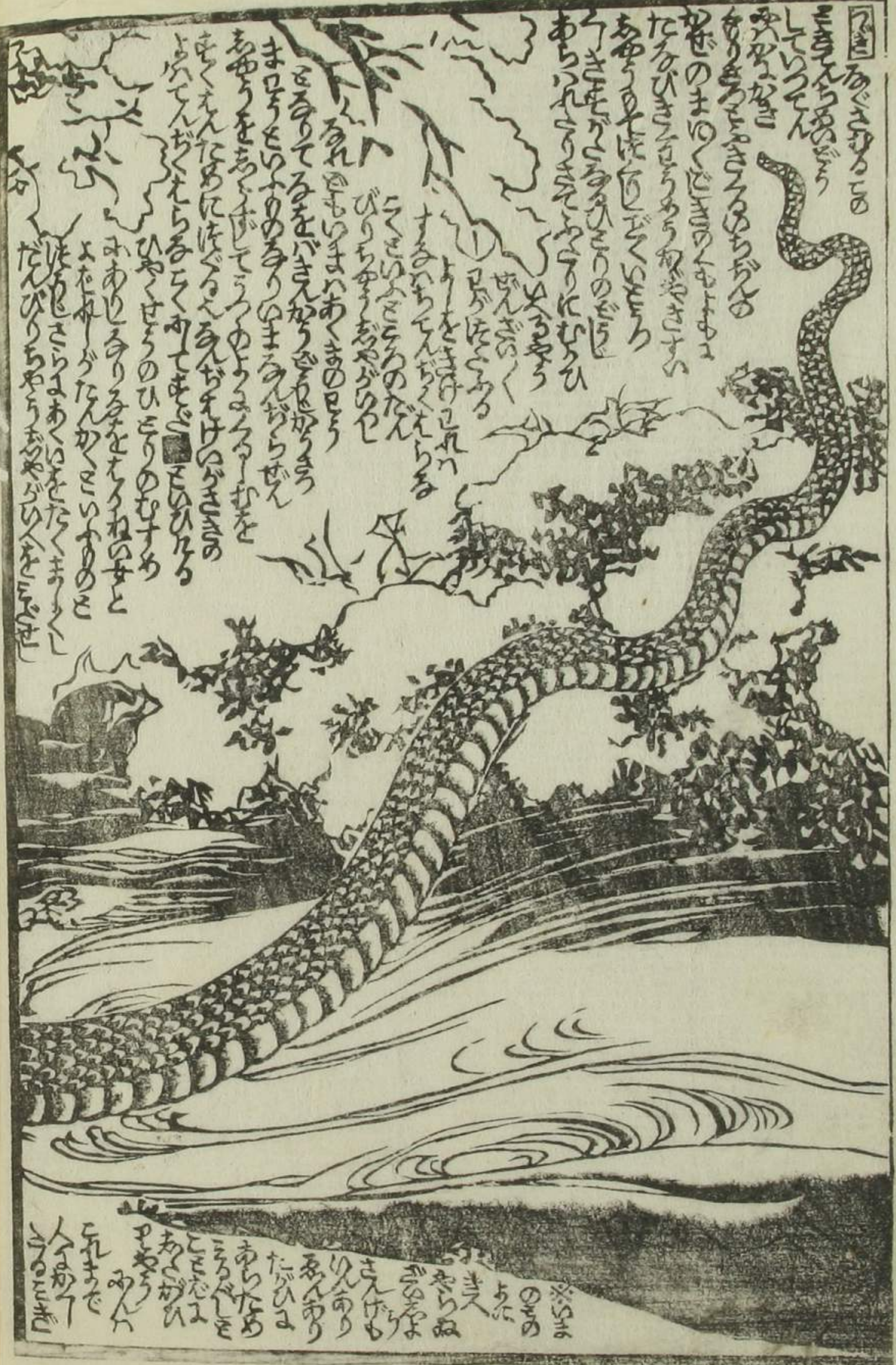
此の巻は... (Vertical text in the top left corner of the illustration area)



大母玉たら  
 一勇  
 画  
 歌川國直  
 東一  
 山下  
 保八  
 孫  
 上梓

天保六し  
 未孟春  
 新板十返舎  
 一九位

再らるゝ  
 下巻



龍のまの 龍のまの 龍のまの  
 ままはら ままはら ままはら  
 龍のまの 龍のまの 龍のまの  
 龍のまの 龍のまの 龍のまの

このひひつせめてまここのよ  
 りををををををををををを  
 ままはら ままはら ままはら  
 龍のまの 龍のまの 龍のまの  
 龍のまの 龍のまの 龍のまの



そのひひつせめてまここのよ  
 りををををををををををを  
 ままはら ままはら ままはら  
 龍のまの 龍のまの 龍のまの  
 龍のまの 龍のまの 龍のまの

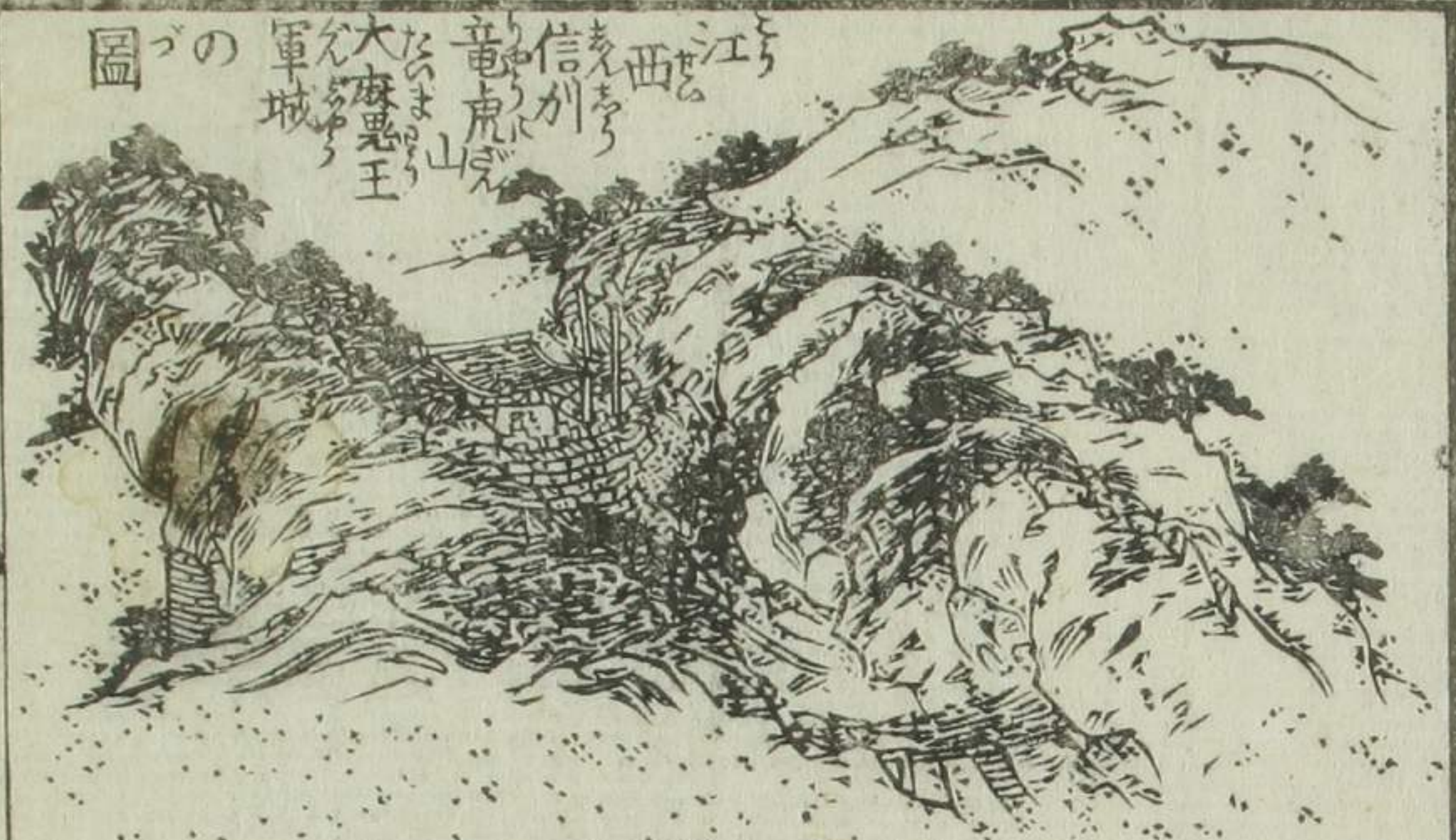
このひひつせめてまここのよ  
 りををををををををををを  
 ままはら ままはら ままはら  
 龍のまの 龍のまの 龍のまの  
 龍のまの 龍のまの 龍のまの







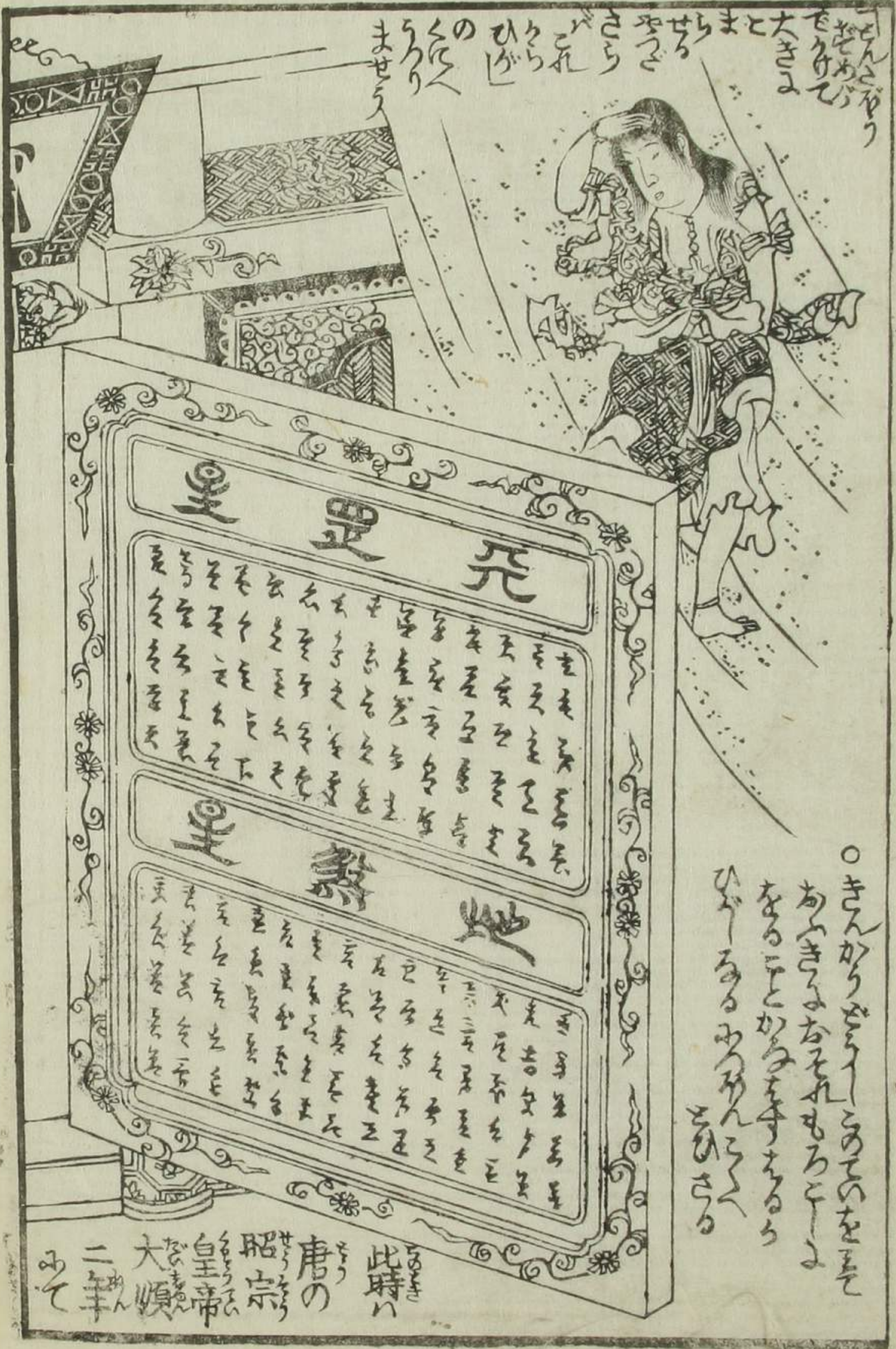
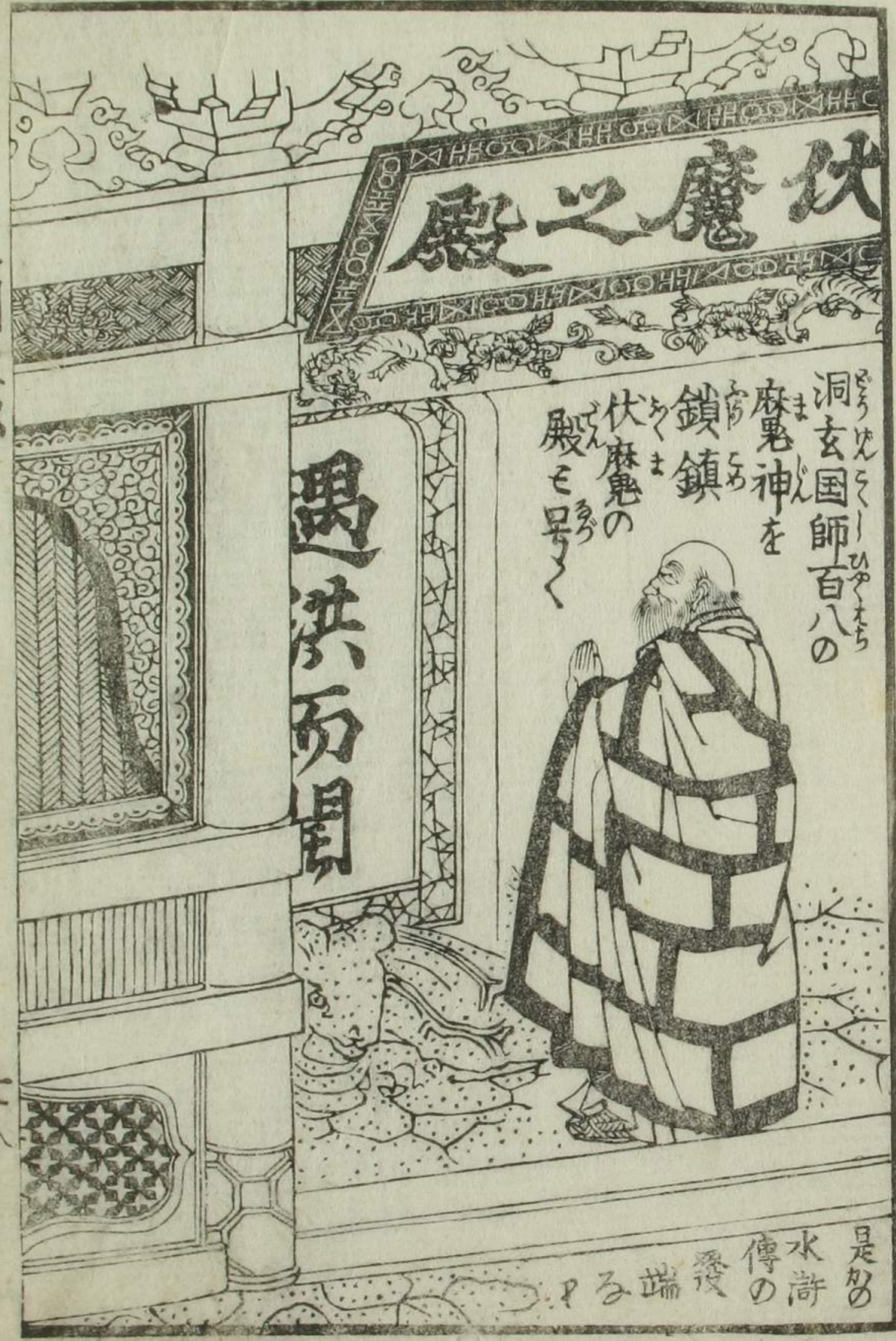
きてたてたまふりけきま  
 ありれとたまひけきまよ  
 まがりてえのびきこの  
 まらうとてん  
 己のりのりれが  
 のののやかん  
 ませいもあやう  
 大こらうかくとはく  
 ちぬりく大はあか  
 こらひてきんさん  
 むのむらさか  
 ぬのにきこまらた  
 いそきまつをら  
 こらせそげちうあ  
 あまこのまへんあの  
 それいそぢはあま  
 らうそらうくちひ  
 たひひりのとら  
 むらねはらたま  
 へさせんとたちか  
 そのまこそまら  
 けいといとまら  
 めんせらまこい  
 ののののののののののの



信州 西 江  
 大軍  
 城

田舎 むらがののの  
 ありこのかすあ  
 りしうたぢう  
 らのよりき  
 がりあや  
 これをま  
 このはら  
 あつを  
 あつか  
 ろるま  
 まらの  
 ちち  
 これを  
 むら  
 まら  
 あま  
 ね  
 こ  
 あ  
 の









是より日本の  
物替にうらた  
ま川幸直をも

この人見う七代  
の...  
の...  
の...

あつたはう  
あつたはう  
あつたはう

あつたはう  
あつたはう  
あつたはう

あつたはう  
あつたはう  
あつたはう

あつたはう  
あつたはう  
あつたはう

あつたはう  
あつたはう  
あつたはう

あつたはう  
あつたはう  
あつたはう

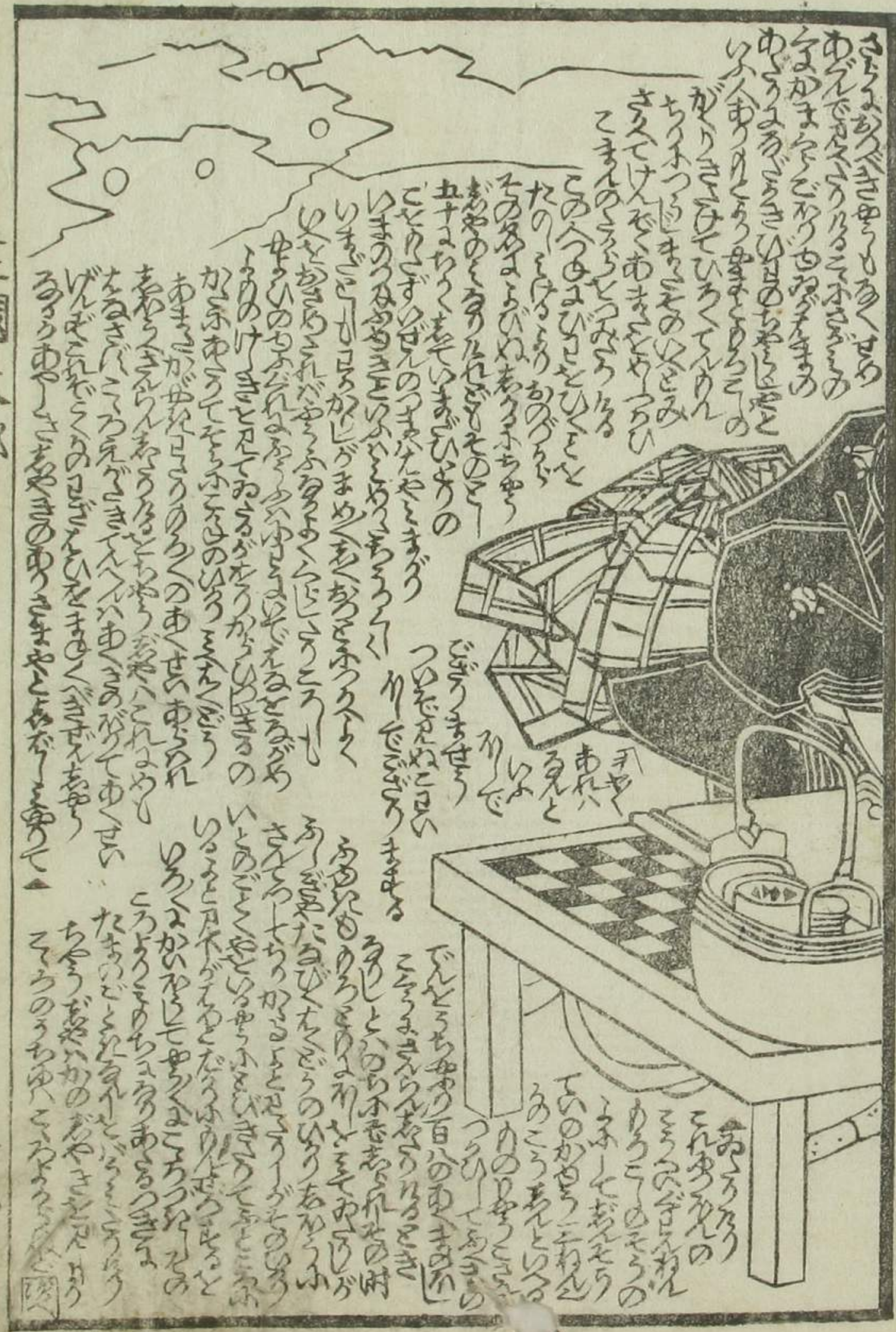
あつたはう  
あつたはう  
あつたはう

あつたはう  
あつたはう  
あつたはう

あつたはう  
あつたはう  
あつたはう

あつたはう  
あつたはう  
あつたはう

あつたはう  
あつたはう  
あつたはう



あつたはう  
あつたはう  
あつたはう

あつたはう  
あつたはう  
あつたはう

あつたはう  
あつたはう  
あつたはう

あつたはう  
あつたはう  
あつたはう

あつたはう  
あつたはう  
あつたはう

あつたはう  
あつたはう  
あつたはう

あつたはう  
あつたはう  
あつたはう

あつたはう  
あつたはう  
あつたはう

あつたはう  
あつたはう  
あつたはう

あつたはう  
あつたはう  
あつたはう

あつたはう  
あつたはう  
あつたはう

あつたはう  
あつたはう  
あつたはう

あつたはう  
あつたはう  
あつたはう

あつたはう  
あつたはう  
あつたはう



保永堂藏版錦繪日本目錄

東海道五十五景横画續廣重画	同驛大山道中横續繪同画
同驛江嶋鎌倉金澤續画同画	同秋葉山鳳來寺道中續画同画
同伊勢道中六和路續繪同画	大坂名所播磨路名所續画同画
近江八景横繪同画	水曾道中風景續繪同画
下総成田道中續横繪同画	鹿嶋三社銚子名所續画同画
ふよけ百人一首 中本壹冊	東海道さきん下双六畧画
さきん下双六二巻 廣重画	東海道五十五景双六廣重画
江戸諸名家寄合畫百人一首 全壹冊	地家問屋 <small>天岸山 塩町</small>
	竹内孫八板





三國志